

大阪府消費生活センター 6月の相談件数（速報値）

相談件数 836 件（対前月比 30.6%増、対前年同月比 5.4%増）

全体 上位5件

順位	相談内容	相談件数
1 位	賃貸アパート・マンション	53 件
2 位	化粧品	47 件
3 位	インターネット接続回線	24 件
4 位	移動通信サービス	23 件
5 位	音楽・映像配信サービス	22 件

- ・ 1位の「賃貸アパート・マンション」53件のうち15件は、退去時の原状回復に関するトラブルでした。その他、入居時の契約トラブルや居住中の設備不良、家賃の値上げ等についての相談が寄せられました。
- ・ 2位の「化粧品」47件のうち33件は美容液等の「定期購入」の相談で、6位となった「健康食品」21件のうち19件も「定期購入」でした。「定期購入」は50歳以上の中高年からの相談が8割を占めました。
- ・ 5位の「音楽・映像配信サービス」では、「最初の数か月は安価で視聴できるという動画配信サービスを申し込んだが、契約期間が年単位という縛りのあるプランだった」という相談が多数寄せられました。

65歳以上 上位5件

順位	相談内容	相談件数
1 位	化粧品	22 件
2 位	インターネット接続回線	11 件
	移動通信サービス	11 件
4 位	賃貸アパート・マンション	6 件
5 位	電気	5 件

- ・ 2位の「インターネット接続回線」については、電話勧誘での光回線の乗り換えトラブルがめだちました。
- ・ 同順2位の「移動通信サービス」は、スマートフォンの乗り換えや機種変更をきっかけとしたトラブルについての相談でした。

「お得になる」などといった言葉に惑わされず、必要がない場合や、説明を受けても内容がわからない場合は、きっぱり断りましょう。